



「やってみる勇氣」

校長 荻野 智夫



甲府昭和高校は、今年で創立39年目を迎えます。4月8日の入学式では、240名の新入生が本校の門をくぐりました。どの顔も希望にあふれ、明るく輝いて見えました。本校では、生徒も先生方も、部活動も委員会活動も、年度当初にそれぞれが目標を設定して「TRY-O」の形で宣言し、実践することが独自のスタイルとなっています。新入生諸君も各自の目標を掲げました。そして「TRY」を宣言したら、まずはできることから具体的に行動に移すことを勧めています。本校では、「やってみる」こと自体に大きな価値を置いています。

「チャレンジして失敗を恐れるよりも、何もしないことを恐れる」これは、今日、世界的なオートバイメーカーとなった本田技研工業(HONDA)の創業者、本田宗一郎氏の言葉です。日本にオートバイ文化が根付く以前、若き日の本田さんは、悪路でも安全に走行でき、女性にも扱いやすいオートバイを造ることを夢見ました。チャレンジしては失敗の試行錯誤の末、1958年に「スーパーカブ」というオートバイの開発に成功しました。漫画やアニメにもなったので、皆さんも名前知っているのではないのでしょうか。スーパーカブは60年以上経った今でも製造されており、世界累計で1億台以上が売れた世界最多量産のオートバイとして、ギネスブックに掲載される

までになりました。

本校の校訓「自主創造」は、自分で考え、判断し、自分の責任のもと行動する中で新しいものを創り出していくこと、個人の良いところを活かし自らの未来を創造することを標榜しています。私は、新しい価値を生み出す「創造」のプロセスには、本田さんの言う「チャレンジの結果としての失敗を恐れないこと」、つまり本校が大切にしている「TRY」の精神が不可欠だと思っています。

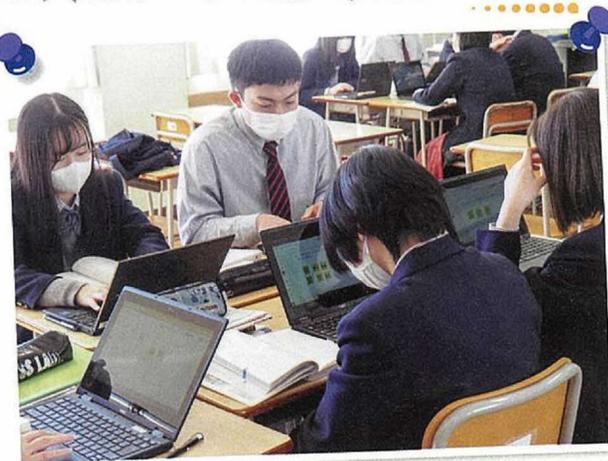
「食べず嫌い」という言葉があります。食べ慣れないものを食べるには勇氣が要りますが、見た目や先入観でおいしいものを逃してしまうのはいかにももったいない。勉強やスポーツ、芸術も同じです。まずは取り組んでみないと、その魅力や面白さ、奥深さはわかりません。いざ始めても思うように進めないことも多々あるでしょう。諦めてしまえばそこで終わりですが、試行錯誤を厭わずある程度進んでみれば、急に視界が開ける瞬間が訪れ、その魅力に触れることができるかもしれません。やってみて初めてわかることはたくさんあるはずです。

「創造」は「何もしないこと」からは決して生まれません。これからの新しい時代を担う中学生の皆さんには、是非とも「やってみる勇氣」すなわち「TRY」の精神を身につけてほしいと思います。

1人1台端末環境でのICT教育の推進

情報化時代の現在、仕事でも家庭でも、社会のあらゆる場所でICTの活用が日常のものとなっており、これからの時代を生きる生徒たちにとって、パソコンやタブレット端末は、鉛筆やノートと並ぶ必須ツールであり、情報活用能力をはじめ、社会を生き抜く力を育み、生徒たちの可能性を広げるために必要不可欠なものとなっています。山梨県立高等学校では、令和4年度入学生から各家庭で端末を御用意いただき、学校の授業をはじめ、校外や家庭でも自由に端末を活用して学習ができる生徒1人1台端末の環境づくりを進め始めました。

本校でも、生徒1人1台端末を活用した授業や学校行事を既に始めています。教科学習ばかりではなく、探究学習の時間や生徒会の学校行事など様々な教育活動環境で、ICT教育を推進しています。本校の授業では、1人1台ずつパソコンを使いながら、一人一人がネット記事や動画等を集め、独自の視点で情報を編集したり、アプリ等で各自の考えを即時に共有し、共同編集を行ったりしています。



ICT授業の感想

2年 藤巻 歓大 (押原中)

ICTを活用した授業は、とても良いです。図や表をプロジェクターに映写することにより、板書より見やすくなり、授業内容が分かりやすくなります。

また、探究活動での調べ学習は、書籍で調べるよりも、スピード感があります。ノート型PCのため、持ち運びが出来て、グループでの話し合いがしやすいです。将来、進学や就職した時も、ICT授業で身につけた情報活用能力が活かそうです。



躍動 第74回 山梨県高校総合体育大会

第74回山梨県高等学校総合体育大会が、5月11日から3日間にわたって開催されました。甲府昭和高校は、女子バスケットボール部が3位、バドミントン部(男子)が4位に入るなど健闘しました。

【写真撮影 写真部】



上位入賞成績

◆女子バスケットボール部

第3位

◆バドミントン部(男子)

第4位

◆陸上競技部

- 男子三段跳び 第4位 望月俊希(櫛形中)
- 女子三段跳び 第3位 丸山星乃(櫛形中)
- 女子走り幅跳び 第2位 丸山星乃
- 女子100mH 第6位 小田切菜々花(白根巨摩中)
- 女子400mH 第6位 林わか菜(田富中)
- 女子4×100mR 第6位
丸山星乃・望月琴葉(玉幡中)・
小田切菜々花・伊藤里菜(上条中)
- 女子4×400mR 第6位
深澤あやの(城南中)・丸山星乃・
林わか菜・小田切菜々花



◆水泳部

- 男子100m平泳ぎ 第1位 藤田悠太郎(押原中)
- 男子200m平泳ぎ 第1位 藤田悠太郎

◆女子ソフトテニス部

- 女子個人 第3位 渡邊芽唯(西桂中)・里吉美月(一宮中)

◆なぎなた部

- 試合競技個人の部 第1位 中村愛妃(玉幡中)
第2位 上田陽菜(玉幡中)
第3位 深澤歩加(笛南中)
- 演技の部 第1位 上田陽菜・中村愛妃
第2位 村上由里子(敷島中)・
長田愛可(玉幡中)
第3位 深澤歩加・千須和優奈(南西中)

◆ボクシング部

- ウェルター級 第1位 渡邊幹久(玉穂中)
- フライ級 第1位 鳥嶋一摩(南西中)



吹いて奏でて楽しんでもらった: 第36回「定期演奏会」

令和4年5月14日(土)、YCC県民文化ホール大ホールにおいて、本校吹奏楽部第36回定期演奏会を開催しました。コロナ禍の中、観客席は座席を前後左右1席ずつ開けるなどの感染対策を十分行った上で実施しました。



- 第1部 ①ブルー・スプリング ②西遊記 ③ガリバー旅行記
- 第2部 ①PRG ②ピースサイン ③Mela!
- 第3部 ①パイレーツオブカリビアン ②ディズニープリンセスメドレー
- アンコール ①宝島



吹奏楽部 部長 浅利琢磨(3年・南西中)

♪演奏会で伝えたかったこと

パフォーマンスです。体全体で、音楽を表現することを目標としました。

♪新型コロナで大変だったこと

直前の2月と3月に部活動自粛期間があり、練習時間がとれず、大変苦労しました。4月から急ピッチで仕上げていきました。

♪演奏会で身につけた力

一つ目は、「主体性」です。選曲から台本まですべて自分たちで決めていきました。二つ目は、「協働性」です。各自が当てられた仕事だけでなく、進んで助け合いながら活動できるようになりました。



令和5年度入学生対象
進学情報 甲府昭和高校オープンスクール
 日時 令和4年 8月28日(日)
 場所 甲府昭和高校